

## 阪神甲子園球場での環境保全活動 KOSHIEN “eco” Challenge のPR 大使に 阪神タイガース・近本光司選手が就任します

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：秦雅夫）が運営する阪神甲子園球場では、昨年12月に同球場における環境保全プロジェクト「KOSHIEN “eco” Challenge」を宣言しましたが、この度、阪神タイガースの近本光司選手が本プロジェクトのPR大使に就任することになりましたので、お知らせいたします。

近本選手とともに、ご来場の皆様にもご協力いただきながら、阪神甲子園球場における環境負荷の低減を推進してまいります。



### ◆近本光司選手のコメント◆

KOSHIEN “eco” Challenge PR 大使に就任しました、近本光司です。環境問題に注目が集まる中、阪神甲子園球場での取り組みに関わることができ大変光栄です。プラスチックカップ・ペットボトルの回収率向上など、ファンの皆さんも一緒に、野球も eco も、日本一を目指しましょう！

### ◆近本光司選手と取り組むPR活動について◆

阪神甲子園球場で開催される2022年3月のオープン戦から、球場内のポスター、サイネージ、メインビジョンなどで、環境保全プロジェクト「KOSHIEN “eco” Challenge」のPRを実施してまいります。本プロジェクト全体についての告知物への起用のほか、ご来場の皆様と共に取り組むプラスチックカップの回収率向上や、ペットボトルの分別回収強化などの施策についても、啓発活動に協力いただく予定です。

